

令和3年第5回伊賀市議会（定例会）

請 願 文 書 表

令和3年9月1日

1	受 理 番 号	請願第 2 号
2	受 付 年 月 日	令和 3 年 8 月 20 日
3	請願者の住所 及び氏名	伊賀市ゆめが丘 3 丁目 11 番地の 2 伊賀市の未来を考える勉強会 竹島 義徳
4	請 願 の 件 名	成人式の対象年齢及び日程変更について
5	請 願 の 要 旨	<p>本年令和 3 年の初春、伊賀市は令和 5 年 3 月に 19 歳、5 月に 18 歳で成人式を行う予定を発表しました。</p> <p>伊賀市が決定した 18 歳での成人式実施発表を受け、市内一部の高校でアンケートを取った所、約 8 割の生徒が 18 歳成人式には反対し 20 歳での従来 of 日程による成人式を望んでいるという結果が出ました。</p> <p>「なぜ 18 歳でなければならないのか」  「なぜ自分たちだけが 18 歳なのか」  「なぜ私たちの意見を聞いてくれないのか」  「なぜ私たちが主役のはずの成人式を大人たちだけで決めてしまうのか」</p> <p>彼ら、彼女らの素朴な意見は、実際には深い意味にも繋がると思います。伊賀市近隣の他市町村は、全て 20 歳での開催なのに、自分たちだけなぜ今のタイミングで 18 歳の開催になってしまうのだろう。</p> <p>そういった当事者との意見交換の中で、親世代の私たちは若者の考えに心を打たれ、彼ら、彼女らの思いを受け止め、全力でサポートする事決めました。</p> <p>本年 5 月 29 日から私たちは「伊賀市の成人式も 20 歳のままで」をスローガンに署名活動を開始しました。現場では高校生が主となり、町ゆく人に署名のお願いをしてきました。</p> <p>法的根拠がないと言われながらも、それでも市民の思いを形にするにはこの方法しかない、伝えたい、伝わるはずだと信じ署名をはじめました。</p> <p>小さな一つの輪から少しずつ沢山の輪が集まり、現在で署名は 4,780 筆、賛同書は自治会 11 団体、その他 4 団体頂いております。活動を始め数か月、彼ら、彼女らは、猛暑の中でも自分たちの思いを届けたいと、必死になって活動しています。</p> <p>伊賀市の未来を担う子どもたちが、自分たちの思いを叶えるために動き始めたという事実を、是非とも市議会議員の皆様方並びに、市民の方々に広く知って頂き、彼らの思いに寄り添って考えて頂きたいと希望します。</p> <p>よって、伊賀市で発表された 18 歳成人式の日程を、従来通りの 20 歳 1 月に戻して頂きたいことから、地方自治法第 124 条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。</p>
6	紹 介 議 員	森中 秀哲、川上 善幸、北森 徹、宮崎 栄樹 上田 宗久、近森 正利、中谷 一彦、百上 真奈
7	付 託 委 員 会	教育民生常任委員会